

群馬リハビリテーション病院



真ごころ

m a g o k o r o

02 | 季刊 |

2016

公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院

— 特集 —
食事でサポート
栄養科の活動



基本理念

明日をめざして

リハビリテーションを一人ひとりに

基本方針(三位一体)

まごころ



- 患者様本位の『まごころ』ある良質な医療を提供する。
- 患者様本位の『思いを込めて』ケアを実践する。
- 患者様本位の『癒し』の施設を追及する。

ふれあい



- 地域活動にも積極的に参加し、地域住民との『ふれあい』を大切にする。
- 「良質な温泉」「緑豊かな自然」との調和をめざし、自然環境を大切にする。
- あいさつは明るく笑顔で**まず**わたしから。

おもいやり



- 職員同士お互いを『おもいやり』、情報の共有化を図る。
- 相手の立場を理解し、常に次の人のことを考える。
- 安全で明るく働きがいのある職場を確保する。

看護部長あいさつ

私たちは、人間らしさを尊重し一つの言葉、一つの行為を大切にします。

『回復期病棟ケア10項目宣言』に基づく日常生活援助では、患者さんの近くにおいて身の回りのお手伝いをさせて頂く介護福祉士等が大きな力を発揮します。

また、障害によって人生の再構築を余儀なくされた患者さんや、それを支えるご家族の方がそれぞれに合ったゴールを設定し、安心してご自宅へ戻れるよう退院支援に力を入れています。患者さんにとって当院への入院は人生の通過点である、と私たちは考えています。

退院してからが本番であり、障害を負った患者さんがその人らしい生活(人生)を送れるよう準備することが私たちリハナースの仕事です。

患者さん・ご家族・職員が協働する新たな人生の基盤づくりを行っています。



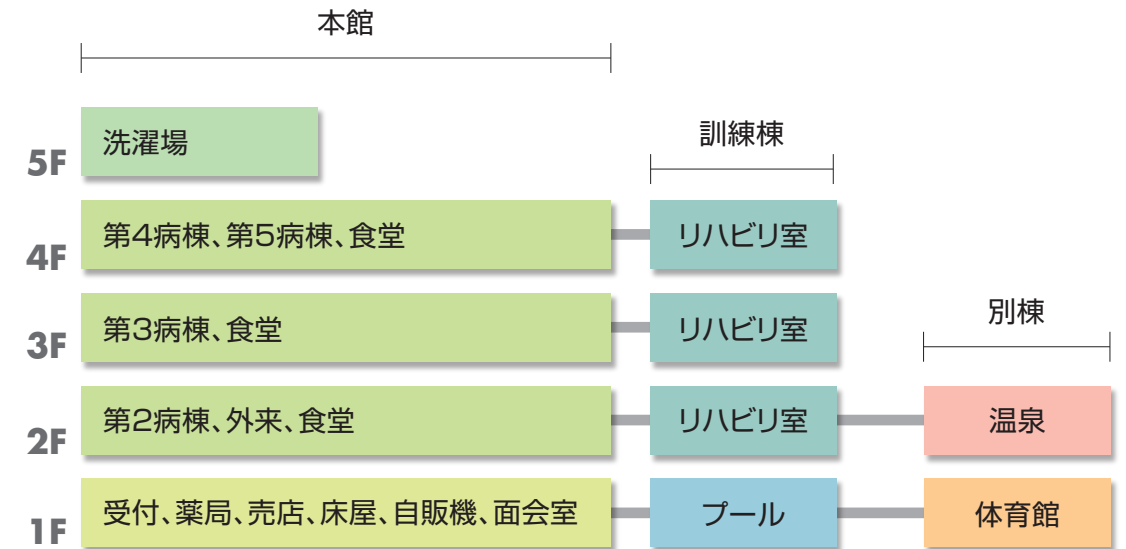
看護部長 高橋

看護師の仕事紹介

- これからの人生を、どこでどのように過ごすのか、患者さんや家族と共に考え、そのために何をするのかを計画し援助しています。
- 早期の機能回復をめざし、『出来る動作』を『している動作』につなげるため、リハビリ担当者と連携を図り、見守る看護を心がけています。
- 介助があっても自宅に退院出来るよう、地域のケアマネや訪問看護師と連携を図っています。



施設のご紹介



1F 受付



1F 薬局



1F 売店



1F 面会室



1F プール



1F 体育館



2F リハビリ室



3F リハビリ室



2F 温泉

栄養科の活動

｜栄養科について

入院時に担当の管理栄養士がアレルギーの有無や身体状況などをお伺いします。患者さんの身長・年齢・性別・活動量・疾患などから一人ひとりに合わせたエネルギーや食形態の食事を提供しています。

入院後は看護師・リハスタッフと協力し体重の増減や活動量の変化を定期的に評価しています。患者さんに必要なエネルギー量を見直し、十分な栄養量を提供することによりリハビリの効果が出るよう取り組んでいます。



お食事の紹介

｜季節・イベントのお食事

季節を感じていただけるような食事や行事食、イベントを企画し患者さんに満足していただけるよう取り組んでいます。



｜嚥下食

通常のお食事を食べることが難しい方にはゼリー食やムース食など患者さんの状態に適した形態の食事を提供しています。



嚥下食



お粥ゼリー



お茶ゼリー

栄養科の活動と評価

病棟担当管理栄養士と栄養士が入院時から退院まで、患者さんの栄養管理や食事の提供にあたらせていただいております。

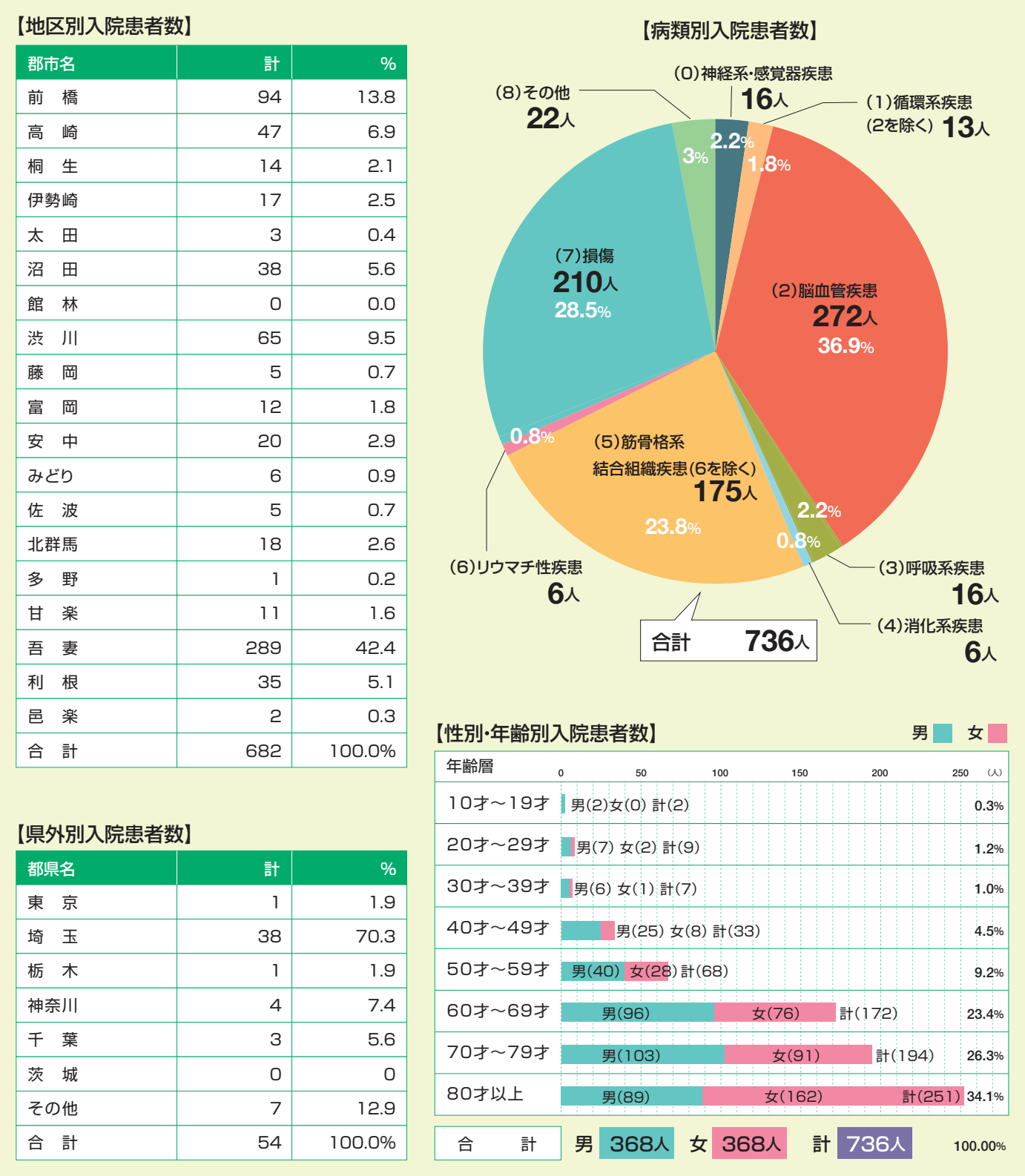
また、栄養科の様々な取り組みを評価していただき群馬県保健事業等功労者表彰・健康増進部門賞を受賞致しました。



回復期リハビリテーション病棟診療実績紹介（平成27年度）

在宅復帰率	85.8%	重症患者受入率	39.2%
平均病床利用率	90.8%	重症患者改善率	57.5%
平均在院日数	88.3日	1日あたりの平均リハビリ提供単位数	7.8単位
疾患別割合（脳血管疾患等63.0%、運動器31.8%、廃用症候群5.2%）		休日における平均リハビリ提供単位数	8.2単位

平成27年度入院統計



医療機関情報（関東信越厚生局長への届出に関する事項）

基本診療料	特掲診療料
・ 回復期リハビリテーション病棟入院料1（体制強化加算）	・ 外来リハビリテーション診療料
・ リハビリテーション充実加算	・ 薬剤管理指導料
・ 療養病棟入院基本料2	・ 脳血管疾患等リハビリテーション料（1）
・ 療養病棟療養環境加算1	・ 運動器リハビリテーション料（1）
・ 感染防止対策加算2	
・ 患者サポート体制充実加算	

回復期リハビリテーション病棟 対象患者区分表

	疾 患	発症から入院まで
1	①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、または義肢装着訓練を要する状態 ②高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷者および頭部外傷を含む多部位外傷	2ヶ月以内に入院が必要 [算定期間] 1→①…150日 1→②…180日
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、または二肢以上の多発骨折の発症後または手術後	2ヶ月以内に入院が必要 [算定期間] 90日
3	外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	2ヶ月以内に入院が必要 [算定期間] 90日
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後	1ヶ月以内に入院が必要 [算定期間] 60日
5	股関節または膝関節の置換術後の状態	1ヶ月以内に入院が必要 [算定期間] 90日

※但し、算定開始日数控除対象入院料等を算定する患者に対して、一日6単位以上のリハビリが提供された場合には、その日数をこの2ヶ月（上記1番～3番）、または1ヶ月（上記4番～5番）の期間から30日を限度として控除できます。
ちなみに、算定開始日数控除対象入院料等を算定している患者とは、以下の通りです。

- ・ 一般病棟入院基本料

・ 特定機能病院入院基本料

・ 専門病院入院基本料
- ・ 総合入院体制加算

・ 救命救急入院料

・ 特定集中治療室管理料
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料

・ 脳卒中ケアユニット入院医療管理料

患者さんの権利と義務

当院では次の事項を旨とし、患者さんと医療従事者が手を結び合い、より良い医療の実現を目指します。

- 【権 利】

 - 平等かつ最善な医療を受ける権利があります。
 - 自らの状況について十分な情報を得る権利があります。
 - 自らの意志に基づいて医療行為を選択する権利があります。
 - プライバシー尊重の権利があります。
- 【義 務】

 - 医療提供者に正確な情報を伝える義務があります。
 - 自らの状況について納得いくまで質問する義務があります。
 - 出来る限り自らの意向を正確に伝える義務があります。
 - 他の患者さんへの医療に支障がないよう配慮する義務があります。

公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院

ブログやってます!! 「さあ 行こう! 笑顔とともに」

リハビリについての情報が満載!
ぜひ一度ご覧ください。

群馬リハビリテーション部 ブログ

検索



群馬リハビリテーション病院 診療案内

お問い合わせ TEL.0279-66-2121

※変更になることがございますので、随時お問い合わせください。

H28.4/1～

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
内科	午前	休診	林 信太郎	西 勝久	[第1・3・5]小池 [第2・4]西	神経内科 長嶋 和明	第2のみ 第1・3・4・5 休診
	午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診
整形外科	午前	西野目 昌宏	佐々木 毅志	眞塩 清	土田 ひとみ	休診	第2のみ 第1・3・4・5 休診
	午後	休診	休診	休診	リウマチ科 [第1・3]須藤 [第2・4・5]米本	休診	休診

外来診療受付時間
9:00～11:30

診察時間
9:30～12:00

休診日
日曜・祝日・年末年始(外来リハビリもお休みです)

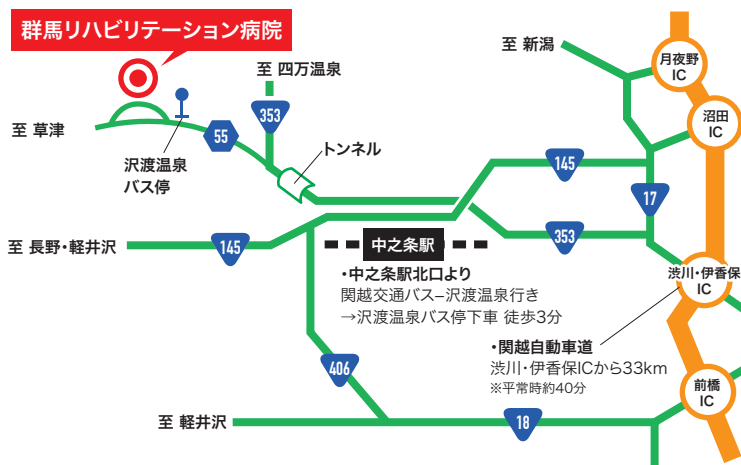
リウマチ科 毎週 木曜日 15:00～

神経内科 毎週 金曜日 長嶋医師は内科の診察も行なっております。

※保険証は、毎月必ずご提出ください。 ※担当医は、変更になることがあります。

沢渡ぶち紀行

隣町の東吾妻町にある、岩櫃ふれあいの郷「岩櫃城温泉く
つろぎの館」です。日帰り入浴施設です。立派でしょう!



リハビリテーション科、内科、整形外科、神経内科、リウマチ科

群馬リハビリテーション病院

〒377-0541 群馬県吾妻郡中之条町上沢渡2136

TEL.0279-66-2121 FAX.0279-66-2900

http://reha.gunma.jp

群馬リハビリテーション病院

検索